

各位

伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社

1300年の歴史を育む吉野山に伊藤忠アーバンコミュニティの杜をつくる
“さくら咲競プロジェクト”・植樹イベントを開催いたしました

伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社（本社：東京都中央区 代表取締役社長 猪熊 茂男）は、2013年4月13日（土）、吉野山（奈良県吉野郡吉野町）の伊藤忠アーバンコミュニティの杜において、植樹イベント“さくら咲競プロジェクト”を開催いたしましたので、お知らせいたします。

■“さくら咲競プロジェクト”植樹イベント

今回で5回目となる本イベントは、当社が推進する環境保護活動の一環として毎年この時期に開催している恒例のイベントです。今年の植樹イベントには西日本支社勤務の従業員およびその家族38名が参加し、伊藤忠アーバンコミュニティの杜に計30本のシロヤマザクラの苗木を植樹し、累計120本のシロヤマザクラの杜になりました。

当社では今後も、下草刈や施肥等苗木の育成などを行い、吉野山の景観の維持及び改善のために桜の保護活動を実施してまいります。



上千本地区にある伊藤忠アーバンコミュニティの杜



上千本から中千本・下千本方面を眺めた風景



伊藤忠アーバンコミュニティの杜で記念写真

■環境保護活動“さくら咲競プロジェクト”概要

- | | |
|---------|--|
| 1) 趣 旨 | 約1300年前から人々の心のよりどころとして、日本の四季を彩ってきた吉野山（奈良県吉野郡吉野町）の桜が、病気や高齢化によって枯渇の危機にあり、一目千本と称賛されるこの景勝を次の世代に残したいと考え、当社の環境保護活動の一環として、吉野山に桜の苗木を植樹し育成・保護する活動を実施。 |
| 2) 活動内容 | 吉野山の上千本（かみせんぼん）地区に位置する約600坪の土地に桜の苗木を植樹し、育成・管理する作業を助成。その場所を「伊藤忠アーバンコミュニティの杜」と名づけ、後世まで桜が咲き競う場所であることを願い育てる環境保護活動。今回のイベントにより合計120本の苗木を植樹。 |
| 3) 所在地 | 奈良県吉野郡吉野町吉野山 1556 |
| 4) 助成先 | 財団法人 吉野山保勝会 |

以上

本ニュースリリースに関するお問い合わせ先

伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社 経営企画部 TEL 03-3662-5120 担当：川嶋・関根